



茶の湯 名匠の茶器展

2024 Tea Ware Exhibition at Midorigaoka Art Museum in Nara

時の移り変わりに……



雛鳥時絵平棗
人間国宝 大場松魚

2024.3.10^{Sun} - 4.14^{Sun}

【開館日】水・木・土・日曜日 11:00~16:00(入館は15:30まで) 入場無料

【休館日】月・火・金曜日

【会場】緑ヶ丘美術館・本館 → 〒630-0262 奈良県生駒市緑ヶ丘2731-10

【URL】<http://mam-museum.com>

〈お問い合わせはFAXで:FAX 0743-85-7880〉



MAM Collection



Midorigaoka Art Museum
緑ヶ丘美術館

雪持笹蒔絵棗
人間国宝 室瀬 和美



沈金衝羽根空木平棗
西 勝廣



鷺蒔絵雪吹
六代 川端 近左



押紅葉蒔絵大棗
多田 桂寛



雪吹 山吹
二代 茶平 一斎



鴛鴦平棗
岩倉 隆弘峯



螺鈿蒔絵平棗 椿
岸本 圭司



草花蒔絵平棗
寺西 松太



茶の湯 名匠の茶器展

時の移り変わりに……

先人から脈々と受け継がれてきた普遍的な技法と、作家の研ぎ澄まされた独創性が出会ったとき、茶器に新たな生命力が宿る。茶の湯文化が花開いた室町時代以来数百年、幾万もの作家との邂逅を繰り返しながら、客人をもてなす席主の思いに呼応しながら、用の美を昇華させてきた茶器。今展では、伝統の技と名匠の美意識が渾然となつてのみ生まれ得る一期一会の結晶、棗を中心とした至高の茶器を一堂に集めました。輪島塗、山中塗、そして蒔絵、沈金、螺鈿、乾漆、平文、卵殻、蒨醬…。こうした古来よりの技術を極め、さらに独自の技術へと発展させた日本最高峰の作家たちが生み出した、百花繚乱の佇まいをご堪能ください。

畦地 多喜翁
池高 敬
池田 喜一
池端 秀斎
一后 一兆
井波 喜六齋
大井 好雲齋
大下 香仙
大下 博行
奥野 美峰
柿木 章
二代 清瀬 一光
佐治 賢使
島田 其翠
下出 祐太郎
鈴谷 鐵五郎
竹園 自耕

四代 辻 石齋
天野 策地
中野 孝一
初代 西塚 朝光
初代 西村 松逸
浜高 恒悦
張間 麻佐緒
平野 五郎
福士 健
藤野 靖男
古川 治樹
細川 司光
前端 欣斎
増村 益城
松井 芳子
若島 孝雄
若島 文史